



またかか

荻田町青少年育成町民会議だより

人形劇でオ・ア・シ・ス運動



～楽しいひととき!!～

荻田町青少年育成町民会議では、社会生活の基本であり、潤滑油でもある“あいさつ”を励行する「オアシス運動」に取り組んでいます。このためあいさつは小さい頃からするのが望ましいということで、町内の幼稚園や保育園で6月24日から読み聞かせを広める会「マザーグース」(濱田順子代表)の協力で人形劇によるオアシス運動を推進しています。



心豊かでたくましい
青少年の育成を目指しましょう。

荊田町青少年育成町民会議 **第20回 総会**

と き：平成20年4月24日(木)

ところ：荊田町中央公民館 第5研修室



平成20年4月24日(木)荊田町青少年育成町民会議第20回総会が開かれました。

来賓として、行橋警察署生活安全課課長 小田彰氏、荊田町議会議長 武内幸次郎氏がご出席くださいました。

会長の挨拶から始まり、昨年度の主な事業と決算報告があり、今年度の事業計画案などを提案。当町民会議の今後の課題等について活発な意見が出る中で無事、総会を閉会しました。

活動方針

としては、

1. 地域・校区単位で子どもたちが多様な大人と交わり、体験活動や、遊びを共にする場を数多く提供していくよう努める。
2. 心のふれあいを重視し、いじめ問題をはじめ、少年犯罪、非行防止活動及び不審者等から、子どもたちを守る啓発活動を積極的に推進する。
3. 親子ふれあい体験活動を推進し、家庭・親子のコミュニケーションを図る。
4. 家庭教育講演会を開催する。
5. 広報、啓発活動を一層推進する。

以上を重点目標に、健全な青少年の育成に努めてまいります。



4月 ○防犯広報活動(年間毎週1回)
○少年を守る日補導
(毎月第3水曜日)

5月 ○港まつり花火大会警備

6月 ○オアシス人形劇公演
(対象：幼稚園・保育園)

7月 **青少年を非行から守る**
全国強調月間

- 有害図書要望訪問
- オアシス人形劇公演
(対象：幼稚園・保育園)
- 夏休み特別補導
- すこやか56号発行
- 少年非行・シンナー等
薬物乱用防止講演会
- 第4回荊田町イカダ大会

8月 ○夏休み特別補導
○荊田駅前盆踊補導
○荊田町盆踊補導

9月 **いじめストップ強調月間**
○健全育成講演会

10月 ○神幸祭補導
○子どもフェスティバル
○先進地研修視察
○オアシス等入選者表彰

11月 **全国青少年健全育成強化月間**
○すこやか57号発行

12月 ○年末特別補導
○学校対抗ドッチボール大会

1月 ○年始特別補導

2月 ○どんど焼き補導
○家庭教育講座

3月 ○委員研修会
○春休み特別補導
○すこやか58号発行
○ふれあいマラソン大会後援

平成二十年度

事業計画

7月は青少年を非行から守る強調月間

この機会に自分・地域の子どもを見直しましょう。

ストップ非行県民運動

福岡県の刑法犯少年検挙補導数は、平成15年から穏やかな減少を見せているものの、依然として全国的に高い水準で推移しています。

このような状況を改善するために、行政と警察、学校が連携して非行防止に向けて様々な取り組みを行っています。



行政

県内21ヶ所の地域をモデル地域として指定し、ボランティアを中心とした街頭活動の強化や青色パトカーによる巡回活動を実施し、非行の減少を図ります。また、保護者等を対象とした、非行防止学習会や非行防止取組事例の発表会を行うことで、県民や関係団体に対して意識啓発を図ります。



警察

少年の非行防止活動を、より積極的に推進するため、少年補導員が地域における非行防止活動の中核となるための人材育成活動等への支援と、学校と警察とのパイプ役としてモデル地域を管轄する警察署にスクールサポーターを配置して、学校における非行防止対策、子ども安全対策を支援します。



教育委員会

児童生徒に社会のルールや自分の行動に責任を持つこと等の規範意識の醸成を図るとともに、非行行為への誘惑や勧誘を断る判断力・行動力を育成するため、小中学校・高等学校・特別支援学校における発達段階を踏まえた非行防止学習を推進します。

※県内21ヶ所のモデル地域

平成18年から：福岡市東区、北九州市小倉北区、久留米市、大牟田市、田川市、中間市、前原市、苅田町
平成19年から：飯塚市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、朝倉市、那珂川町、宇美町、志免町、新宮町



◎家族・地域の温かい目で 青少年を見守りましょう

冷静な判断がなかなかできない子どもは、甘い誘惑に対して行動を誤ってしまいがちです。子どもたちを健全に育成するためには、「地域の子どもは、地域で守り育てる」ことを基本に、家庭・学校・地域社会が一体となって非行防止に取り組むことが大切です。

◎子どもにもっと関心を

非行に走る子どもたちは、誰かに自分の苦しい気持ちを分かってもらいたいというサインを、本人が自覚しないまま発しています。帰宅が遅くなる、派手な格好をするなどいつもと違うことがあったら、いきなり責めるのではなく「最近、どうしたの?」と問いかけるようにしましょう。地域でもあいさつや声かけを行い、コミュニケーションを取りやすい環境を作りましょう。関心を示すことで、子どもが安心し、不良行為を改めることもあるのです。



6月18日は白川校区で行われ、西部公民館に約168名の方々が集合いたしました。貸与されています。

夜間一斉パトロール



た帽子とベスト、腕章を身につけ、午後7時半ごろから1時間ほど周辺地域のパトロールをしました。

これにより、子どもたちの安全だけでなく、その地域全体の犯罪を未然に防ぐうえでも大変有効です。

※青色パトロールカーは、毎日巡回しております。

通学合宿

1週間頑張りました

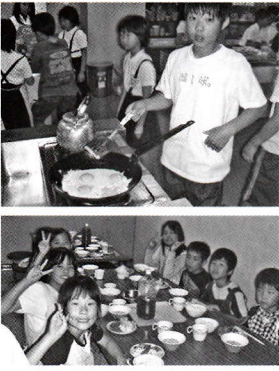
今回は、ホームシックの多発でした。

毎日の生活をまるごと体験する合宿ですが、人と交わることで、自分とは自分ですること、会話すること…。子どもたちにはなかなか大変な様です。

子どもたちの日記の中に、初めての「もらい風呂体験」



は、一番の思い出の様でした。自分で他人のドアをノックするときのドキメキ！訪問する態度の心



●場所

中央公民館

●期間

6/15～22



構え…。

「とても親切にしていただき、うれしかった」

「あんなやさしいおばさんになりたい」「いろんな話が出来て良かった」…。

感激ひとしおです。

来年も実施したいと思います。今度は、洗濯機を使わず「タライ」にしようかとも考えています。

子どもたちは、一週間の生活体験、楽しいパ

ティ、乗船体験等を満喫して、大好きな家族の

とへ帰宅しました。

※もらい風呂体験で協力いただいた方々、有難うございました。

うございました。

～放課後児童クラブにて～ その3

「すくすく」のみなさんに

会ってきました。

今年4月から苅田みどり幼稚園内に学童保育がスタートしました。
下校後、帰園した子どもたちから順次おやつを食べ、宿題をします。
それから園庭で自由遊びをし、17時30分ごろから



46名の子どもたちがいるそうです。



「楽しく過ごせる場にしたい」とのことです。

テレビやビデオを見るそうです。

子どもたちの特徴としては、とにかく元気！あまりの元気のよさに寝てしまう子もいます。

バァ～バァの一言 No.7

“センチメンタルな
バァ～バァのはなし”



バァ～バァに孫がひとり増えました！とてもかわいいですよ。表情は「ムニムニ」していて、肌は、プヨプヨで柔らかく、透き通っているようなのに、泣くとたちまち赤くなってしまいます。これが赤ちゃんかな～と納得しながら、これから赤ちゃんの一步が始まるんだなあ～と思うと胸がキュン…します。頑張れ、頑張れと応援しまくりたいですね。

子どもたちには、未来があるからいろんな事を伝え、幸せな未来を築いて欲しいですね。そのためには、大人がしっかりと「生きる」ことの大切さを伝えることだと思います。個々の考えも大切ですが、人間は、「人と間」と書く様に人に交わっていかねばいけなしいし、他人の存在から逃げたり、避けたりはできません。人と接することによって、たくましく大きく成長していくと思います。人は、人と協力し、幸せな社会を作ること生きがいがあると思います。

孫の寝顔を見ながら、バァ～バァは少しだけセンチメンタルになっています。では、また。

リーダー養成玄海宿泊研修会

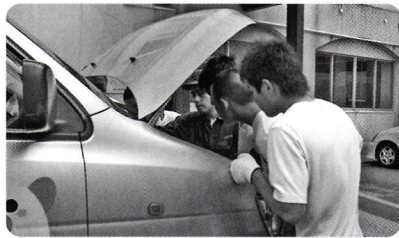
＝フォト日記＝

2008.7/5.6



中学校3年生は
進路学習のひとつとして、高校の先生が
中学校を訪れ、授業
をする「出前授業」
がありました。

自動車の整備やビ
ジネスマナー、介護
福祉、保育、パソコン
を使った情報処理、
電気実習、木材加工
などたくさんさんの講座
を開いて頂きました。
生徒達はふだん中
学校では体験できな
い授業に興味津々。
熱心に授業に参加
しました。自分の将
来を考える良い機会
となったようです。



☆生徒の感想 「福祉の授業を受けて」
私は車いすに乗ったことも、人を乗せたことも
ありませんでした。車いすは、まっすぐ進むとき
は怖さなど感じないけど、段差のあるところでは
いつ降りるかわからないため、すごく怖かったで
す。高校の福祉の先生は「乗っている人に安心し
てもらうことが大切だ」と言っていました。
福祉の仕事が人のためになり、すごくやりがい
のある仕事だと私は思いました。

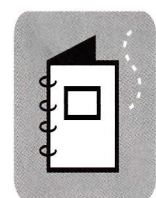


1年生は国東半島にあ
る香々地青少年の家へ一泊
二日で行ってきました。

ハイキングやオリエンテー
リングでは国東の自然を満
喫しました。

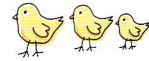
夜はキャンドルの集いが
行われました。火の神から
全員に火が分火されると
会場はおごそかな雰囲気
に包まれました。その後の
レクリエーションでは各ク
ラスから出し物が出され、
盛り上がりました。

2日目には野外炊飯が
行われました。生徒達は
ふだんとは勝手が違う様
子で、大変苦労してカレー
ライスをつくりました。野
外でも自分達でつくっ
た食事はとてもおいしか
った様です。





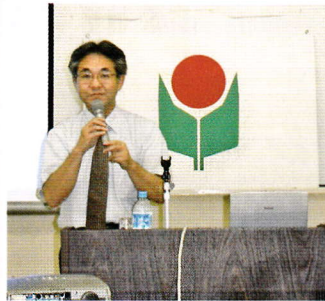
事務局だより



少年非行・シンナー等薬物乱用防止講演会開催される

1. 日 時 平成20年7月4日(金)
2. 場 所 町立中央公民館第5研修室
3. 講 師 京築保健福祉環境事務所
大和 克利氏
4. 演 題 『薬物乱用による
人体への影響について』

当日は学校・PTAなど多くの方々のご参加をいただき、講演会を開催いたしました。



公演内容は、健康や生命を危うくする薬物乱用について正しく理解し、子どもたちを守るためには家庭・学校・地域住民・関係団体などの連携がより一層重要になってくるといったことを主なテーマとしてご講演を頂きました。当日大変お忙しい中、ご参加を頂いた皆様、ありがとうございました。

※不審者・変質者の出没状況について※

4月に入ってから6月末までに9件の不審者・変質者が出没しています。子どもたちが被害に遭うまえに防ぎたいものです。町民皆様方のご協力・ご支援により児童・生徒の安全を見守ってください。

【出没状況】

- ◆場 所 富久町国道10号線付近
- ◆対象者 女子中学生
- ◆時間帯 午後5時30分頃
- ◆被 害 男から「どっかいかん」と誘われる

荻田町青少年育成町民会議では、町内の居住地域を中心として、不審者・非行防止のため、広報活動を行っております。

不審者等に気付いたらすぐ110番または近くの学校へ連絡下さい。

おぼえよう
イカのおすし
こわいめに あわないために

イカ
い
行かない

知らない人について 行かない

の
の
乗らない

知らない人の 車に 乗らない

お おおこえ 大声で さけぶ
「助けて!!」と 大きな 声を出そう
(ぼうはんブザーをもっていたら鳴らそう)

あ すぐにげる
こわかったら 早く いる 方に すぐに げる

し し 知らせる
どんな 人が 荷をしたか、 家の 人に 知らせる

ゆくはしけいさつしょ・ぼうはんきょうかい

編集・発行
荻田町青少年育成町民会議
すこやか編集委員会
093・434・9838

平成20年度すこやか編集委員
編集委員長 松枝 玲子
委員 荒野 和子
庄野 文子
石田 正枝
金丸 晴樹
三浦 豊



荻田町文化協会では、役をさせていたでいることで荻田町青少年育成町民会議にも籍を置くことになりました。文才のない私が、「すこやか」編集部の所属になり3年目を迎えました。

編集会議では、真剣な中にも余談の時は笑いもあり、自分勝手な考えですが、とても有意義な勉強会と思っています。

現在の教育問題から少し遠のいていましたが、今は孫にもいろいろ教えてもらい、お陰で孫との会話も弾み、編集部に所属させていただき感謝しています。

庄野和子

編集後記